



# 宗谷遺産アーカイブ

## SO-YA Heritage Archive

No.	よみ	せいどうせいおびかざり	アクセスマップ	<a href="https://maps.app.goo.gl/JJ3ggWwBfWH7q8pd8">https://maps.app.goo.gl/JJ3ggWwBfWH7q8pd8</a>
枝⑧	名称	青銅製帯飾	所在地	オホーツクミュージアムえさし 枝幸郡枝幸町三笠町1614-1
写真			分類	美術工芸品
 <p>目梨泊遺跡 遺物包含層出土・青銅製帯飾</p>			所在市町村	枝幸町
			所在地補足	国道40号線沿い・ホテルニュー幸林隣り
			構造・仕様等	青銅製
			規格・法量等	5枚・長さ57~59mm・横幅42~43mm
			該当年代	オホーツク文化期後期(8世紀~9世紀)
			文化財指定	国重要文化財
			説明	オホーツク文化期最大級の交易拠点のひとつ、「目梨泊遺跡」から出土したベルト(帯)の表面に取り付ける青銅製の飾り金具です。大陸のアムール川(黒竜江)流域に暮らしていた「靺鞨文化」の人々が身につけていたもので、交易によって北海道にもたらされました。オホーツク文化と靺鞨文化を結ぶ象徴的な資料で、国内にもたらされた同様の飾り金具は7枚しかありません。そのうち、目梨泊遺跡出土の5枚と網走市モヨロ貝塚出土の1枚はほぼ同じ規格のもので、本来は1本のベルトを飾っていたものかもしれません。
			公開情報	オホーツクミュージアムえさし常設展示
			参考資料	佐藤隆広編1994『目梨泊遺跡』枝幸町教育委員会
			関連サイト	<a href="https://www.esashi.jp/tourism/guide/museum.html">https://www.esashi.jp/tourism/guide/museum.html</a>